

2年 単元名 登場人物がしたことについて気をつけて大すきな登場人物を紹介しよう
 教材名 「お手紙」

単元構想モデル

<AB7ンセット方式>

第二次において、「教科書教材（A）→自分で選んだ本（B）→教科書教材（A）→自分で選んだ本（B）→・・・」と1時間ごとに交互に読み進めていく方式。児童は、「お手紙」のハンドブックを作成しながら、次の時間は自分で選んだ物語で、同じようにハンドブックを作成していく。

導入 単元のゴールイメージを持つ ・本の読み聞かせ ・教師によるお話会のモデル ・学習のめあてを持つ 並行読書	展開 お話会に向けて、教科書教材「お手紙」で『大すきハンドブック』づくりのポイントをつかむ。					発展 学級の友だちと交流 ・かえるくんグループとがまくんグループに分かれて、それぞれのよさをシリーズを関連させながら交流する。 ・学習の振り返りを行う。
	A① ・「お手紙」はどんな場面からできているか考える。	A③ ・「お手紙」に出てくる登場人物はどんな人か考える。	A⑤ ・「お手紙」の中の好きな場面をまとめる。	A⑦ 「お手紙」の好きな場面のわけをまとめる。	A⑨ ・「お手紙」の好きな登場人物について交流する。	
	自分が選んだ物語で『大すきハンドブック』をつくる。					
	B② ・自分のお気に入りの物語はどんな場面からできているか考える。	B④ ・お気に入りの物語に出てくる人はどんな人か考える。	B⑥ ・お気に入りの物語の中の好きな場面をまとめる。	B⑧ ・お気に入りの物語の好きな場面のわけをまとめる。	B⑩ ・お気に入りの物語の好きな登場人物について交流する。	